

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和6年12月18日
長崎市立畝刈小学校
学校だよりNO. 105
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～畝刈小学校区青少年育成協議会 もちつき～

先日よりご案内しておりました育成協主催の「もちつき」を12月14日（土）に本校で行いました。およそ200名の皆さんが参加してくださり、もちをついたり、丸めたり、雑煮を食べたりと、心も体も温まる時間を共に過ごしました。



「育成協会長のご挨拶です」



子供たちが安全に安心してもちつきができるようにと、地域の方々が、前日より道具の洗浄や米とぎに来てくれました。当日も暗い早朝6時半ごろから道具の搬入や準備をしてくださっていました。ありがたいことです。



「準備の様子です」



「子供たちがもちをつきやすいように、少し機械でこねてくださっています。右上の写真は、おもちを丸めている様子です。」



小さいお子さんから、小学生、中学生も一緒にもちつきをしました。普段なかなかこのような昔ながらの行事にふれることはないと思いますので、とても良い経験になったのではないかと思います。

みんなとても楽しそうでした。



もちつきの他にも、雑煮が準備されていました。育成協会長が皆さんに心と体を温めていただこうと、準備してくださいました。会長の温かな思いやりに感動しました。雑煮には大行列ができ、大好評でした。

今回、育成協主催の「もちつき」を紹介させていただきました。このもちつきは、多くの方々のご協力のもとに成り立っています。育成協、各自治会、老人会、畝刈小育友会、畝刈小職員、その他地域の関係団体の方々です。子供たちの健全育成のためにご協力いただき、本当にありがとうございました。

今後とも、畝刈小学校区を畝刈に住むみなさんで盛り上げていきましょう。そして大切な子供たちを見守り育ててまいりましょう。